

公益社団法人 日本家庭園芸普及協会

平成 30 年度事業報告

I 会議に関する事項

1. 定時社員総会

(1) 開催の日時及び場所

平成30年6月6日(水) 午後1時30分から3時00分まで
東京都千代田区 アルカディア市ヶ谷

(2) 正会員の現在員数及び出席正会員

正会員総数 131名
出席会員数 94名 (うち委任状出席 62名)

(3) 審議事項

報告 1 平成30年度事業計画の件
報告 2 平成30年度収支予算の件
報告 3 設立30周年記念事業の件
第1号議案 平成29年度事業報告(案)の件
第2号議案 平成29年度収支決算報告(案)の件
第3号議案 平成30年度常勤役員の報酬(案)の件
第4号議案 理事・監事の選任の件

(4) 議事の経過及び結果

司 会 者	滝口健一	理事・総務委員長
議 長	高橋達也	理事・副会長
議事録署名人	柴田貢理事、滝口健一理事	

- ・第1号議案～第3号議案は、原案のとおり全員一致で可決承認された。
- ・第4号議案については、一部理事及び監事の退任に伴い理事及び監事の選任が行われ全員一致で次の役員が選任された。

新任 理事	山口 勇
〃 理事	大下一明
〃 監事	吉村定貢

2. 理 事 会

(1) 第1回理事会(役員会と合同)

平成30年5月16日 (於 アルカディア市ヶ谷)

〈審議事項〉

- ① 平成30年度定時社員総会について
- ② 平成29年度事業報告（案）について
- ③ 平成29年度収支決算（案）及び監査報告承認について
- ④ 平成30年常勤役員の報酬（案）について
- ⑤ 平成30年度役員改選（案）について
- ⑥ 会長感謝状受賞候補者（案）について
- ⑦ 設立30周年協会事業について
- ⑧ 各委員会報告等について

(2) 第1回臨時理事会

平成30年5月29日 （書面表決）

〈審議事項〉

平成30年度役員改選（案）について

(3) 第2回理事会（役員会と合同）

平成30年6月6日 （於 アルカディア市ヶ谷）

〈審議事項〉

- ① 運営理事の選任について
- ② 委員会委員長の選任について

(4) 第3回理事会（役員会と合同）

平成30年11月7日 （於 大阪ガーデンパレス）

〈審議事項〉

- ① 日本フラワー&ガーデンショウの実施について
- ② グリーンアドバイザー認定講習・試験の実施について
- ③ たねダンゴ普及事業について
- ④ 常任参与選出の件等
- ⑤ 委員会副委員長選任の件
- ⑥ 各委員会の活動状況等について

(5) 第4回理事会（役員会と合同）

平成31年3月8日 （於 アルカディア市ヶ谷）

〈審議事項〉

- ① 2019年度事業計画（案）並びに予算（案）について
- ② 賛助会員の入会について
- ③ 広報委員会委員の選任について
- ④ 第28回グリーンアドバイザー認定「講習・試験」等の実施について
- ⑤ 2019日本フラワー&ガーデンショウの準備状況について
- ⑥ 日本フラワー&ガーデンショウの開催地について
- ⑦ 各委員会報告等について

3. 正副会長会議

平成30年 7月 2日 (於 東京ガーデンパレス)

平成31年 2月25日 (於 東京ガーデンパレス)

協会運営に関する主要課題の討議及び確認等を行った。

4. 委員会

(1) 総務委員会

協会運営及び財務調整等についての会議を6月4日、8月2日、11月1日、1月19日、12月10日、2月8日に開催。

(2) 広報委員会

ホームガーデニングの編集、ホームページの運営及び広報活動等についての会議を8月30日、10月29日、12月6日、1月29日に開催。

(3) グリーンアドバイザー委員会

グリーンアドバイザー認定講習・試験及び認定更新関係、園芸CPD制度運用、たねダンゴ普及事業の展開並びにGAコミュニケーションの編集等についての会議を6月21日、10月19日に開催。

(4) 教育・研修委員会

園芸セミナー、講演、海外研修等についての会議を7月24日、8月23日に開催。

(5) ショウ委員会

第28回日本フラワー&ガーデンショウの企画・運営等に関する会議を4月5日、6月5日、7月11日、8月8日、9月12日、10月11日、11月15日、12月11日、2月5日、3月5日に開催。

(6) 植物普及委員会

たねダンゴ普及事業等についての会議を4月20日、7月27日に開催。

II 事業に関する事項

1. グリーンアドバイザー（GA）認定事業

平成4年に創設されたグリーンアドバイザー（GA）認定制度の趣旨に基づき、家庭園芸全般にわたり幅広く適切な助言や指導のできる人を養成するため以下の事業を実施した。

(1) 第27回グリーンアドバイザー認定講習・試験

平成30年度の講習・試験は、次の会場、日程で実施した。

会場	日程	場所
東京A会場	8月21日(火)・22日(水)	ホテルイースト21東京
大阪会場	8月27日(月)・28日(火)	大阪ガーデンパレス
東京B会場	9月5日(水)・6日(木)	ホテルイースト21東京

受講・受験者 662人 合格者 556人

登録者(平成31年3月末現在 登録者総数 11,897人)

(2) グリーンアドバイザー認定更新

GAの認定資格の有効期限は5年間で、希望者は所定の更新手続きをすることで更新が可能になる。平成30年度の更新者数は以下の通り。

更新回数	更新登録者	更新者数
初回更新	(第22回認定登録者)	581名
2回目更新	(第17回認定登録者)	491名
3回目更新	(第12回認定登録者)	417名
4回目更新	(第7回認定登録者)	265名
5回目更新	(第2回認定登録者)	167名
	合計	1,921名

※更新対象者講習会について

更新のための講習会を以下の通り実施した。

初回更新対象者については原則として講習を受けることとしているが、講習を受けられない場合はレポート提出を必須としている。

東京会場	ホテルイースト21東京	8月21日
大阪会場	大阪ガーデンパレス	8月27日

(3) グリーンアドバイザー認定審査会

GA認定講習・試験の実施方針の決定及び認定試験の合否決定を行うための認定審査会を、以下のとおり実施した。

○第1回 認定審査会 平成30年9月20日

第27回GA認定試験の合否決定等について

○第2回 認定審査会 平成31年2月7日

第28回GA認定「講習・試験」及び認定更新の実施方針等について

(4) グリーンアドバイザー園芸CPD制度

グリーンアドバイザー園芸CPD制度は、GA個人から協会に自己申告された日々の活動報告をもとに、協会の基準によりポイントを付与して評価する制度で、累積されたポイントにより各種称号が授与される。

2019年1月末時点での本制度の登録者数は1,578名である。
各種称号取得者数は以下の通りである。

称号	ポイント数	称号取得者数
グリーンアドバイザー園芸ソムリエ	2700以上	39名
プラチナグリーンアドバイザー	900以上	174名
ゴールドグリーンアドバイザー	300以上	490名
スーパーグリーンアドバイザー	100以上	564名

(5) GA資格登録者の活動への支援方策

- ① GAに向けた刊行物「GAコミュニケーション」の定期発行、協会ホームページ（GA専用ページ等）の内容の充実、「GAの会」の育成と活用、GA認定制度の一般に向けた広報宣伝等によりGA資格取得者への支援を行った。
- ② 平成25年度に立ち上げた「GAのいる店」登録制度をさらに推進し、GAの存在を広く一般にPRした。
- ③ 更新レポートの優秀作を選抜・発表することによって、GA一人一人が持っている経験やアイデアを発表し、園芸の普及に寄与する場を提供した。
- ④ 全国各地で活動するGAのレベルアップと地域におけるGA相互のネットワークを支援する目的で、セミナー&交流会等を実施した。
たねダンゴイベントを(公財)都市緑化機構と協力し、「全国都市緑化山口フェア会場」・「全国都市緑化信州フェア関連」で実施するとともに、「都市緑化キャンペーン in 日比谷ガーデンショウ」においても実施した。また、市民参加のたねダンゴによるお台場のシンボルプロムナード公園の「おもてなしガーデン」(春、秋)を造成した。
平成30年度は「たねダンゴ指導員養成セミナー」を以下の地域で開催した。
 - 4月 千葉県市川市
 - 5月 山口県山口市
 - 9月 茨城県土浦市、広島県広島市
 - 10月 愛知県長久手市、神奈川県横浜市
- ⑤当協会が推薦した「埼玉グリーンアドバイザーの会」が第29回全国「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞した。(開催場所：5月、滋賀県立長浜ドーム)
- ⑥「グリーンアドバイザー広島」が第15番目の「グリーンアドバイザーの会」として登録された。

2. 家庭園芸に関する講習会・講演会の開催

広く家庭園芸に関する基礎及び専門知識の普及を行うことを目的に、以下のような家庭園芸に関する講習会、講演会等を開催した。

(1) 「家庭園芸実践スキルアップセミナー」の開催

本園芸セミナーは「家庭園芸実践スキルアップセミナー」と題し、一連のシリーズとして次のとおり開催した。受講者は、GA及び一般の園芸愛好家で、多数の参加があった。

- 第14回セミナー テーマ「肥料・活力剤メーカーの現場から」
日時 平成30年10月14日(日)
場所 エル・おおさか(大阪府立労働センター)

第1部

演題：「活力剤とは？その効果と使用テクニック！」

講師：羽田 一生 氏（メネデール株式会社）

第2部

演題：「肥料はどうして必要なのか！肥料の本質に迫る！」

講師：枝元 政樹 氏（株式会社ハイポネックスジャパン）

○ 第15回セミナー テーマ「園芸指導と種苗会社の現場から」

日時 平成30年12月1日（土）

場所 TKP スター貸会議室 根津

第1部

演題：「それでも、なぜ人は植物を植え、育てるのか？」

講師：国吉 純 氏（園芸家 株式会社ジュリエッタ・ガーデン代表）

第2部

演題：「大手種苗会社による2019年期待の品種プレゼンテーション」

講師：(株)エム・アンド・ビー・フローラ、カネコ種苗(株)、(株)サカタのタネ、
サントリーフラワーズ(株)、タキイ種苗(株)、横浜植木(株)

○ 第16回セミナー テーマ「園芸指導と種苗会社の現場から」

日時 平成30年2月2日（土）

場所 エル・おおさか（大阪府立労働センター）

第1部

演題：「それでも、なぜ人は植物を植え、育てるのか？」

講師：国吉 純 氏（園芸家 株式会社ジュリエッタ・ガーデン代表）

第2部

演題：「大手種苗会社による2019年期待の品種プレゼンテーション」

講師：(株)エム・アンド・ビー・フローラ、カネコ種苗(株)、(株)サカタのタネ、
サントリーフラワーズ(株)、タキイ種苗(株)、横浜植木(株)

(2) 2018 日本フラワー&ガーデンショウにおける園芸特別セミナーの開催

本セミナーは、当協会が主催する日本フラワー&ガーデンショウにおける来場者を対象に、主に家庭園芸に関心のある人、これから家庭園芸に親しもうという人に向けて、基礎から専門的知識まで、幅広く家庭園芸の普及・啓発を行うことを目的に、参加費無料の家庭園芸に関する講演会を実施した。

平成30年4月20日（金）

講師：杉井 志織 氏（園芸家）

演題：「ようこそ。あじさいの庭へ」～暮らしは楽しい方が良く～

平成30年4月21日（土）

講師：藤田 智 氏（恵泉女学園大学 人間社会学部 教授）

演題：「藤田流 春の野菜作りを楽しもう」

平成30年4月22日（日）

講師：川瀬 良子 氏（モデル・タレント）

演題：「川瀬のタネ」

(3) 会員等に対する特別講演会等の開催

- 平成30年6月6日定時社員総会において、主に会員及び園芸関係者等を対象とした特別講演会を実施した。
講師： 竹谷 仁志 氏（お花がかり株式会社 代表取締役）
演題： 「2020年を機に、花の楽しい！ 日本に！」
- 平成30年10月10日 当協会設立30周年記念式典において、記念講演を実施した。
講師： 須磨 佳津江 氏（園芸キャスター）
演題： 「幸せの扉を開く園芸」

3. 日本フラワー&ガーデンショウの開催

一般来場者を対象に、国内外の花と緑に関する様々な情報を入手でき、様々なイベントを通じて園芸に親しむことの出来る総合パブリックショウを毎年春に開催している。
平成28年から日本フラワー&ガーデンショウを横浜市で開催している。

< 第28回 2018日本フラワー&ガーデンショウ概要 >

- ・開催日程 : 平成30年4月20日（金）～ 22日（日）
- ・会場 : パシフィコ横浜 展示ホール A, B
- ・来場者数 : 65,424人
- ・ショウテーマ : 「花を楽しみつくす～わくわくドキドキ家族で体験！～」
- ・テーマフラワー : 「あじさい」

4. 家庭園芸に関する調査・研究

○「花と緑に関するアンケート」の実施

当協会では、家庭園芸全般の普及に寄与ことを目的に継続的に実施している自主調査「家庭園芸普及状況調査」（花と緑に関するアンケート）を毎年2回程度実施している。

第1回

調査対象：「2018日本フラワー&ガーデンショウ」入場者（総回答者数 600人）
調査場所：神奈川県 パシフィコ横浜
調査日：平成30年4月20, 21, 22日

第2回

調査対象：「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2018」入場者（総回答者数 499人）
調査場所：千葉県 幕張メッセ
調査日：平成30年8月24, 25日

5. 家庭園芸に関する情報提供

家庭園芸の普及及び啓発を目的として、協会が実施する各種調査結果の公表、家庭園芸に関する事業・催事の告知や報告、花市場からの季節の花の紹介、さらに園芸初心者のためのコラムから指導者向けの専門的な記事まで、幅広い読者を対象として家庭園芸に関する有益な情報をホームページや印刷物によって発信した。

(1) 協会ホームページによる情報発信

協会の設立趣旨や事業内容を公示するだけでなく、協会が実施する各種公募の告知、園芸に関する最新情報の発信、園芸初心者向けの親しみやすいコラム掲載（「植物歳時記」）などを展開し、様々な層に向けて情報を発信した。

(2) 「Home Gardening」の発行

花市場からの最新情報の提供、震災被災地復興支援活動の報告、各種調査結果の公表、委員会事業、F & G ショウなど協会の事業活動の報告等を掲載した刊行物「Home Gardening」をメール配信した。

(3) 「GAコミュニケーション」の発行

花に関する最新情報を提供する「フラワーピックアップ」、各地の専門家をインタビューで紹介する「野菜人訪問記」、「イベントカレンダー」や「GAのひろば」等の記事を掲載した刊行物「GAコミュニケーション」を、年度内に4回定期発行した。

6. 家庭園芸に関する国際交流推進活動

家庭園芸の普及及び啓発を目的として、2019年北京で開催される「北京国際園芸博覧会」と中国園芸視察ツアーの企画・募集を行い、その準備を行った。

7. 家庭園芸に関する緑花体験活動

主に園芸の初心者や子供たちを対象に、様々な「緑花」体験活動を実施した。栽培指導や助言に当たっては、いずれもグリーンアドバイザーをはじめとした専門家の協力を得た。

(1) たねダンゴを通じた緑花体験活動

東北における「花と緑の復興支援活動」から生まれた新しい種まき手法「たねダンゴ」を活用した緑花体験活動を長野県、兵庫県、大阪府で実施した。以下の各学校に種子や資材をお届けし、地元グリーンアドバイザーが指導にあたった。

長野県

長野市立緑が丘小学校、上伊奈郡箕輪町立箕輪北小学校

兵庫県

尼崎市立上坂部小学校、神戸市立山の手小学校、神戸市立中央小学校、宝塚市立宝塚小学校

大阪府

NPO法人大阪府箕面こどもの森学園

(2) 全国花育活動推進事業の実施

全国花育活動推進協議会に参画し、花育活動の普及啓発に携わると同時に、協会独自の花育活動方策及び植物普及の具体的実施方法等の検討を行った。

8. 東日本等大震災被災地復興支援活動

当協会では、平成23年より、東日本大震災で被災された地域を花と緑で応援する「グリーンアドバイザー（GA）による花いっぱいキャンペーン」を実施し、GAが中心となって復興支援活動を行っている。平成28年からは「熊本地震」の復興支援を加え、地域住民のニーズに合った活動実施に努めている。

9. その他

(1) 各種の行・催事や事業への参加・協力

国や地方公共団体及び花と緑の関係団体が行う各種イベント等に参加し、協力を行った。

(2) 会員の異動状況

種別	平成29年度 末現在	平成30年度異動		平成30年度 末現在
		増	減	
正会員	136	0	6	130
賛助会員	7	1	0	8
(法人)	(3)	(0)	(0)	(3)
(個人)	(4)	(0)	(0)	(4)
計	143	1	6	138

(3) 協会設立30周年記念事業の実施

協会設立30周年記念事業として、以下を実施した。

○協会ホームページの改修、協会設立30周年記念誌「花と緑で30年 設立30周年記念誌」の発行、2018日本フラワー&ガーデンショウ会場における協会設立30周年記念展示を行った。

○協会設立30周年記念式典を開催し、過去10年間に家庭園芸の推進や当協会の事業活動において顕著な業績を認められた協会会員や団体への協会会長感謝状の贈呈や記念講演を実施した。

日時：平成30年10月10日（水）

場所：アルカディア市ヶ谷